

漢

電信課長

機密表示 (極秘・秘の朱印) 秘 無期限	符号表示 暗 略 平	総第 0126 142 号
	第 125 号	昭和 年 月 日 時 分 発 48. 1. 26 19. 10
	大至急 至急 普通・LTF	発電係 好

(※印欄内は電信課記入)

大臣 秘書官 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アジア局長 参事官 中江参事官 北東アジア課長 主席事務官	主管局部課 (室) 名 ア北 起案 昭和 48 年 1 月 26 日 起案者 中野 電話番号
--	--	---

協議先

秘密指定解除
公文書監理室

経済協力局長
参事官

経済協力課長

技協 一室 佐

在 韓 後宮 大使 総領事	臨時代理大使	あて 外務 大臣 発
-------------------------	--------	------------

電 在 転 報	大 使 総領事	臨時代理大使 代 理	あて
------------	------------	---------------	----

件名 在韓原爆被害者救済問題

往電チ123号に因し

1. 冒頭往電、会談の際、李大使は、本口政府の訓令なる ^{旨前置きの上} ~~趣を以て~~、~~韓口政府~~ ~~として~~ 在韓韓口人原爆被害者 ~~一説に~~ ^約 8万6千人といわれていると、韓口政府としては日本政府

(昭和四二・七一 改正)

GB-I

(更には両国友好増進にも資するに際して)

が人道的見地から医療協力(例として在韓被爆者医療センターの建設)を行なっていること
に要請する次第の旨の件。

又、本大臣より御要望は充分検討し、
之を

(3)